

# 《輸入大豆》

#### 17/18年 世界及び米国大豆生産予測・需給予測

米国農務省が12月12日発表した、17/18年度の世界大豆生産・需給予測によれば、生産量は前回比0.1%減の3億4,847万トンとなりました。前回からカナダとロシアで減産となっています。

前回から生産量が微減しているものの、期初在庫の上方修正と国内搾油が前回から減少したことにより、期末在庫は前回比0.4%増の9,832万トンに上方修正されています。

また、同日発表された17/18年度の米国大豆生産・需給予測によると、単収・生産量を含め総供給量は据え置かれましたが、輸出が前回から減少したことで期末在庫は前回比0.6%増の1,212万トンに上方修正されました。

## 17/18年産 世界大豆生産・需給予測

生 産 量	3億4,847万t	(対前年比	0.8%減)
消費量	3億4, 472万t	(対前年比	4.6%増)
期末在庫量	9,832万t	(対前年比	1.8%増)
期末在庫率	28.5%	(対前年度差	0.8ポイント減)

#### 17/18年産 米国大豆生産・需給予測

生 産 量	1億2,044万 t	(対前年比	3.0%増)
消費量	5,664万t	(対前年比	2.0%増)
輸出量	6,056万t	(対前年比	2.4%増)
期末在庫量	1,212万t	(対前年比	47.8%増)
期末在庫率	10.3%	(対前年度差	3.2ポイント増)

# 

#### 〇17年産カナダ大豆生産772万t、統計局予測

カナダ統計局がこのほど発表した、1<u>7年産カナダ大豆の生産量予測によれば、前年産比</u>17.8%増の772万tと史上最高を予想されています。

<u>平均単収は昨年と比べ11.5%減</u>となりましたが、<u>収穫面積が史上最高水準まで拡大</u>したことで、生産量は大幅に拡大する見通しとなっています。

州別では、 $\underline{x}$  大タリオ州の生産高は12.5%増の380万 t と史上最高が見込まれています。収穫面積が前年比13.3%増と大幅に拡大したことに加え、平均単収もほぼ前年並みでした。ケベック州は1.3%減の110万 t を予測しており、マニトバ州は平均単収が12.6%減となったものの、収穫面積が45.1%と大幅に拡大したことで、220万 t と大幅な増加を見込んでいます。

# 三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町 1-4-7 TEL 022-232-6151 URL:http://www.mitk.co.jp/mitukura E-mail: mitk@mitk.co.jp <<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>



### 《国產大豆》

# ○29年産大豆集荷、前年比6.1%増の19.7万 t を計画 - J A 全農・全集連

JA全農と全集連はこのほど、29年産大豆の集荷・販売計画をまとめ農水省に報告しました。それによると集荷計画数量はJA全農と全集連を合わせて、前年産比 6.1% 増の 19 万 6,662 t を見込んでおり、7 月時点の集荷予定数量比では 6.6%減、約 1 万 4 , 00 0 t の下方修正となっています。

JA全農は29年産大豆の生育概況について、北海道や九州では概ね生産計画並みの集荷数量を見込む一方で、東日本は夏場の豪雨や低温・日照不足、10月の天候不順の影響を受けたほか、東海・近畿でも台風による冠水・倒伏被害の影響により、生産計画を下回る産地が多いとしています。

販売計画は4月に行われた播種前入札取引の落札実績が4,485t、また収穫後入札取引分は5万0775tで、総集荷計画量の約25%を占めています。残りの14万1,402tを相対・契約栽培取引で販売する計画となっています。

△平成29年産販売計画				(単位:トン)
取引方式	11~2月	3~5月	6~10月	合計
播種前入札取引	5 0 0	3, 984	0	4, 485
収穫後入札取引	16,324	23, 742	10,709	50,775
相対・契約栽培取引	8, 899	66,676	65, 827	141, 402
総計	25,723	94, 402	76, 536	196,662

JA全農の主要10品種の集荷計画は表の通り。概ね生産計画通りの集荷が見込まれている 北海道産とよまさりが21%増と大幅に増加、フクユタカも九州で生産計画並みの集荷が見込 まれ、9%増と増加する見通しとなっています。里のほほえみも品種転換・作付増加を反映し て14%増が見込まれています。

一方で天候被害や作付転換などにより、エンレイ、リュウホウ、タチナガハはかなりの減少 となっています。

品種名	29年産計画	28年産実績	前年比
とよまさり	53, 300	44, 197	1 2 1 %
フクユタカ	45,600	41, 981	109%
里のほほえみ	13,500	11,810	1 1 4 %
エンレイ	12, 100	13, 552	8 9 %
リュウホウ	10,900	13, 597	80%
ユキシズカ	9,600	8, 611	1 1 1 %
タチナガハ	7, 200	8, 114	8 9 %
おおすず	5,600	5, 990	9 3 %
ミヤギシロメ	5, 400	5, 269	1 0 2 %

# 三倉産業株式会社